

第535回IBC番組審議会

1. 開催日時 平成20年11月18日(火) 午前11時
2. 開催場所 デジタルセンター3F Dホール
3. 委員の出席
- | | |
|---------|-------------|
| 委員数 | 11名 |
| 出席委員 | 7名 |
| 出席委員の氏名 | |
| 委員長 | 田代 高章 |
| 副委員長 | 宮澤 徳雄 |
| 委員 | 大村友貴美 河村 泰信 |
| | 工藤 和彦 熊谷志衣子 |
| | 矢佐 俊幸 |
| 欠席委員の氏名 | |
| | 小松 務 澤口たまみ |
| | 杉本 博 田辺 博 |
- 会社側出席
- | | |
|-------|----------------|
| 阿部 正樹 | 代表取締役社長 |
| 川島 敬司 | 専務取締役 |
| 菅野 秀樹 | 常務取締役 |
| 熊谷 鉄郎 | 取締役テレビ編成局長 |
| 川上 隆 | 取締役ラジオセンター長 |
| 神 初見 | 報道局長 |
| 高橋 典子 | ラジオセンター ディレクター |
| 堀米道太郎 | 制作部 ディレクター |
- 事務局
- | | |
|-------|-----------|
| 馬場由紀子 | 番組審議会事務局長 |
| 小笠原 勉 | 事務局 |
4. 議題
- テレビ番組「がんばってます!!岩手～6つの復興物語」
ラジオ番組「生きているだけで金メダル～笑ってがん
を生きる」

5. 議事の概要

<委員の主な発言>

[頑張ってます!!岩手～6つの復興物語～]

- ・ 2度に渡る大地震の被災復興と、その後の風評被害に立ち向かう人たちの想い、姿が6つのオムニバスの形で良くまとめられていた。
- ・ 地震の復興や風評被害に立ち向かう点では行政も頑張っていたと思うが、番組では紹介されていなかった。その辺も取り上げれば、官民の取組みの違いや官民の一体感が出せたのではないかな。
- ・ 風評被害の恐ろしさを改めて認識した。事実をありのままに伝えたとしても、それが風評被害につながることもあるので難しいとは思いますが、報道の在り方を今一度考えてみる必要があるのではないかな。
- ・ 橋が壊れた、山が崩れた、民家が倒壊した。地震が起きた場合、被害の大きいところだけをクローズアップしているように思う。風評被害が起きないような報道をお願いしたい。

[生きていだけで金メダル～笑ってがんを生きる～]

- ・ 自分の体験からがん患者には笑いが最高の抗がん剤という信念のもと、落語を勉強して全国で講演している樋口さんを紹介。患者さんやサークルの人に元気を与えるだけでなく、番組を聴いた人にも感動と元気を与えていると思う。
- ・ “一診一笑” 患者を診ながら笑わせることを実行している先生もいるということで、“病は気から” は本当のことだということのをうまく紹介した番組であった。医療関係者にもぜひ聴かせたいと思った。
- ・ 今でこそ医療が進歩しているが、やはりがんと宣告されると死と直面しなければならない。その辺をどう生きていけばいいのか。がん患者さんのみならず、生きるための希望を広く与えてくれる構成で、素晴らしい番組だと思いました。
- ・ 笑うことがみんなに元気を与えること、前から笑うことはいいことだと何んともなくわかってはいたが、改めて感じた番組でした。